

平成24年度

事業計画書

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

釧路商工会議所

平成24年度 事業計画大綱

平成24年度 事業計画大綱

昨年の我が国は、東日本大震災・原発事故の甚大な被害に、欧米の信用不安や円高の影響なども重なり、デフレ経済脱却への光明は見えない状況で推移したが、一方で日本人の底力や勤勉さ、絆の深さを改めて実感する年ともなった。

釧路においても、津波被害や風評被害、外国人観光客の減少、消費低迷などで、明るさを見出せない時期が続いたものの、市民の熱意が力強い後押しとなって釧路港の「国際バルク戦略港湾」選定が実現し、耐震・旅客船ターミナルでは大型クルーズ客船の入港を市民が心からのおもてなしで歓迎するなど、市民と行政、経済界が連携した新たな街づくりへの期待が高まっている。

未曾有の大災害を経験し、我が国経済は今、大きな転換点を迎えているが、地方が生き残りを図るためには、潜在能力をアピールし、地域として担い得る国家的・経済的な役割を積極的かつ具体的に提案していくことが不可欠と言える。

商工会議所は地域総合経済団体としての使命の重さを認識し、食料基地・ひがし北海道発展への核を担う「国際バルク戦略港湾の早期建設」、我が国エネルギーの安定供給と多様性確保に貢献する「石炭産業の長期継続」をはじめとして、活動の柱である政策提言に一層取り組むとともに、産業の育成、環境、人口、医療など諸課題への対応を進め、地域が目指す街づくりや産業振興策の結実に向けて行動力を発揮して参らねばならない。

さらには、T P P問題や広域観光を始め、地域単独では解決しえない課題が山積していることから、ひがし北海道圏域が行政や業種業態の垣根を越えて連携し、互いの強みを伸ばし、総合力を備えた圏域として一体的強化を図ることが求められている。

地域の1次産業を守り、6次産業化を進展させ、地域経済全体の底上げを図ることを視野に、北海道総合開発体制の弱体化・形骸化の回避や、各地域と釧路港を結ぶ高速交通ネットワークの形成など産業基盤整備を着実に進めるとともに、地域経済の足腰強化には交流人口を増やす努力が必須であることから、滞在型観光の拠点として期待を集めるI R(特定複合観光施設)の誘致や国際定期航空便就航への対応、国内外客の誘致プロモーション活動、MICE事業、都市間経済交流の推進などに力を尽くして参りたい。

一方、大震災の教訓から万が一の備えと災害に強い街づくりのあるべき姿を追求することが喫緊の課題に浮上しており、津波防災・減災機能を兼ね備えた堤としての高規格道路や鉄道高架などのインフラ整備も含め、幅広い議論を踏まえた課題提起や市民レベルでの共通認識を深めて参りたい。

また、雇用促進対策として企業誘致や人材育成費用の軽減・ミスマッチング解消に繋がるジョブ・カード事業などを推進するほか、中小企業経営支援事業についても関係機関や専門家との密接な連携体制を整えつつ、相談体制や情報提供の強化に努めていく。

釧路は中核都市機能とともに、長期滞在型避暑地としての魅力も認知されつつあるが、四季折々の大自然、国の特別天然記念物指定60周年を迎えたタンチョウ、マリモをはじめとする多様な動植物、美しい夕日と調和する幣舞橋やアイヌ文化、豊富な食材など、この地域ならではの魅力を国内外へ積極的に発信し、多くの人やモノが往来し賑わう、世界に開かれた「物流拠点都市」、世界に誇れる「観光都市」を目標として、地域経済を活力あふれたものとするべく、前向きな気持ちと姿勢を共有して参りたい。

以上のような基本的な考え方をふまえ、会頭方針と平成24年度の重点事業項目を次の通り定め事業計画を策定した。

記

1. 方針
行動する会議所
信頼される会議所
親しまれる会議所

2. 重点事業項目
 - ・ 景気対策の推進
 - ・ 中小企業対策の推進
 - ・ 街づくり及び防災対策の推進
 - ・ 観光産業の推進
 - ・ 港湾活用整備政策の推進

平成24年度 事業計画

平成24年度 事業計画

1. 政策提言活動の強力な展開

1. 景気対策に関する建議要望
2. 国土交通省北海道局並びに北海道開発局の存続に関する建議要望
3. 社会・産業基盤整備促進に関する建議要望
4. 地域活性化、産業振興に関する建議要望
5. 中小企業支援に関する建議要望
6. 金融・税制改正に関する建議要望

2. 産業の育成振興

1. エネルギー政策の推進及び産炭国石炭採掘保安技術高度化事業の長期実施
2. 製紙業振興策の検討、推進
3. 水産業振興策の推進
4. 農林業・酪農業との連携
5. 食料基地構想の推進
6. 観光産業の振興及び観光における広域連携の推進
7. I R（特定複合観光施設）誘致による地域活性化の推進
8. 地場製品の販路拡大並びに域内循環の推進
9. 地元大学等との産学協働の推進
10. 新産業創造へ向けた研究、検討
11. 企業の誘致及び進出企業との連携
12. H E S（北海道環境マネジメントシステムスタンダード）の普及推進

3. 街づくりの推進並びに都市機能の充実

1. 鉄道高架及び駅周辺整備事業の推進
2. 中心市街地活性化策の事業化推進
3. 商店街活性化策の推進
4. 地域コミュニティの創出・連携
5. 物流拠点港湾釧路港利用向上対策の推進

6. たんちょう釧路空港利用向上対策の推進
7. 都市間における交通網の充実促進
8. 諸施設活用による各種大会、合宿の誘致
9. 環境に配慮した街づくり
10. 防災対策の推進
11. 東北北海道における医療環境の確立
12. 人口対策の推進
13. 都市間交流の推進

4. 中小企業の育成振興・人材確保

1. 雇用促進対策の推進
2. ジョブ・カード事業の推進
3. 中小企業支援事業の積極的推進
4. 中小企業への指導・相談体制強化
5. 新卒者の就業機会の確保及び人材確保支援事業の実施
6. 若年技能者、技術者の育成及び技能尊重運動の推進
7. ファイン大使事業の推進
8. 情報発信事業の推進

5. 国際化の推進

1. 釧路港並びにたんちょう釧路空港国際化の推進
2. 経済ミッションの受入・派遣、懇談会の開催
3. 貿易拡大事業の推進
4. 国際化に対応したまちづくりの推進

6. 特別事業

1. 北方領土返還要求運動の推進
2. 国際バルク戦略港湾の早期建設
3. TPP（環太平洋連携協定）への対応策検討
4. 会員増強・生命共済制度の加入促進

平成24年度（部会別）事業計画

商業部会

1. 商業の創出

- (1) まちづくり活性化事業の推進
- (2) 鉄道高架及び駅周辺整備事業の推進
- (3) 新規開業者への支援事業の推進
- (4) 一次産業、二次産業との連携による域内循環の推進
- (5) 各種イベントへの協力
- (6) 商業振興基金の効果的運用

2. 流通構造の変化への対応

- (1) 中心市街地活性化協議会の運営協力
- (2) 流通センター機能の創出
- (3) 公設市場設置の検討

3. 商店街整備の推進

- (1) 中心市街地活性化のための事業化推進
- (2) 周辺商業地活性化対策の推進
- (3) 地域コミュニティの創出・連携
- (4) 空き地・空き店舗対策の推進

4. 部会活動の活性化

- (1) 消費者及び行政機関との連携強化
- (2) 商店街振興組合への協力体制強化、地域商店街の組織強化

商 事 部 会

1. 地域振興に関する情報収集並びに調査研究

- (1) 各界よりゲストを招き、情報を収集するための例会の開催
- (2) 地元情報を収集するための他部会との合同例会の実施
- (3) 地元（道東）施設の見学会及び視察等の実施

2. 例会・見学会の実施に基づく地域振興への協力及び情報収集

- (1) 商工会議所活動並びに釧路市のまちづくり活動への協力及び情報提供
- (2) 地元産業の育成並びに地元観光事業への協力及び情報提供
- (3) 中小企業支援事業並びに人材確保支援事業への協力及び情報提供
- (4) 商事部会員の拡大

理 財 部 会

1. 税制改正についての建議要望

- (1) 中小企業関係税制の是正・拡充

2. 各種融資制度のPR及び利用向上

- (1) 新規開業資金の利用向上
- (2) 国融資制度の利用向上
- (3) 北海道融資制度の利用向上
- (4) 釧路市融資制度の利用向上
- (5) 必要に応じた関係機関との懇談会の開催

3. 各種税制の普及、啓蒙活動の推進

- (1) 税法説明会、講習会の開催
- (2) 小規模事業者、中小法人に対する指導の強化

水産部会

1. 国際漁業対策の推進

- 1) ロシア海域での安定操業と漁獲割当量の確保に向け、関係機関への強力な支援要請
- 2) I Q制度の堅持
- 3) 地域の実情に配慮したT P P交渉への適切な対応

2. 沿岸・沖合漁業の振興対策

- 1) 増養殖事業による資源増大の推進及び沿岸漁場の再生整備
- 2) 漁業後継者の育成
- 3) 漁業施設の機能保全
- 4) 鯨類捕獲調査の継続

3. 地球環境保全型水産業（M S C 認証取得）への対応

4. 水産加工業の振興対策

- 1) 水産加工業経営安定対策の推進
- 2) 各種試験研究機関等との連携強化並びに活用推進
- 3) サンマ漁・サケマス漁外来船誘致の強化
- 4) 加工原魚の確保
- 5) 水産加工品の高付加価値化の推進
- 6) 水産加工施設の高度化推進

5. 流通対策

- 1) 地域ブランド化に対する支援
- 2) 地場産品の販路拡大・魚食普及並びに地元消費の推進
- 3) クジラ食文化の普及
- 4) 釧路港を利用した水産製品の移輸出促進

6. 水産業振興に向けた連携強化

- 1) 釧路食料基地構想協議会との連携
- 2) 全国主要水産都市商工会議所との連携

木 材 建 材 部 会

1. 木材・木製品の有効活用による需要拡大の推進

- (1) 地域材の付加価値を高めるための利用・運用方法の模索
- (2) 域内循環策の構築について
- (3) TPP（環太平洋連携協定）への対応策検討

2. 林業・林産業の育成啓発

- (1) 研修会・合同研修会・意見交流会の開催
- (2) 雇用を含めた人材育成について

3. 産官学の連携による、産業振興策の検討と情報発信

- (1) 地元大学・釧路工業高等専門学校等との協働、連携による産業振興策の検討
- (2) 釧路工業技術センターとの連携
- (3) 関連団体との連携協力

工 礦 業 部 会

1. 地元基幹産業（石炭・紙パルプ）の振興策の検討
2. 環境とエネルギーに関する研究
 - (1) 環境にやさしい資源の再利用に関する勉強会の開催
3. 第一次産業との連携
 - (1) 地産地消（産消協働）に向けての連携強化
4. 釧路工業技術センターの有効活用
5. （独）釧路工業高等専門学校との産学協働の推進
 - (1) 産学共同研究への対応

建設部会

1. 公共事業の確保と発注についての検討及び要請
2. P F I 等の活用による公共施設の整備の検討
3. (独) 釧路工業高等専門学校との協働研究の検討
4. 新規プロジェクトに対する積極的協力及び調査研究
5. 地元建設業界の技術力向上の促進
6. 技能尊重運動の推進
7. 新分野進出に関する情報提供
8. 地元関連業界団体との連携協力

運輸交通部会

《陸運関連》

1. 幹線道路の整備促進並びに物流拠点港湾釧路港の背後圏との高速物流ネットワークの形成

- (1) 北海道横断自動車道整備計画区間「釧路市－浦幌町」間の早期完成
- (2) 北海道横断自動車道（仮称）釧路空港インターチェンジの設置
- (3) 一般国道38・44号釧路外環状道路の早期完成
- (4) 北海道横断自動車道予定路線区間「釧路町－根室市」間の効率的・効果的整備の推進
- (5) 地域高規格道路「釧路中標津道路（釧路町－標津町）」の早期完成
- (6) 地域高規格道路候補路線「道東縦貫道路（釧路圏－オホーツク圏）」の計画路線への昇格
- (7) 一般国道38号釧路新道の早期完成
- (8) 国道拡幅・トンネル改良等の整備推進
- (9) 釧根トライアングル整備構想の推進

2. 鉄道高架の推進

3. JR釧路・根室－札幌間の所要時間短縮

4. 公共交通機関の維持、利用促進

5. 都市間における交通網の充実

6. 除雪体制の強化並びに冬道における安全確保の推進

7. トレーラーに係る自動車税標準税率の見直し

《海運関連》

1. 釧路港国際バルク戦略港湾の早期建設

2. 新港湾計画による釧路港の整備促進

3. 釧路港を中核とした食料基地構想の推進

4. 耐震・旅客船ターミナル並びに幸町緑地の利活用推進

5. 重要港湾（重点港湾）釧路港の国際戦略港湾への昇格推進

6. ポートセールスの実施

7. 釧路港のリサイクルポート指定推進
8. 新規航路並びに本州間とのフェリー航路の誘致
9. 外貿コンテナ定期航路の利用促進
10. クルーズ客船の誘致

《 航 空 関 連 》

1. たんちょう釧路空港の整備促進
 - (1) 冬期除雪体制の強化
 - (2) 滑走路・誘導路等空港基本施設の着実な更新・改良等
 - (3) 空港の利便性向上対策の検討・推進
2. 国内航空路線の維持・拡充
 - (1) 既存航空路線の維持・利用促進
 - (2) 季節運航路線釧路—伊丹線の通年運航化並びに仙台線等の開設推進
3. コミューター航空路線の維持・確保
4. 航空運賃の格差是正
5. たんちょう釧路空港国際化の推進

観光サービス部会

1. 観光産業の振興と受入体制の強化

- (1) 観光における広域連携の推進
- (2) 都市滞在型観光の推進による中心市街地活性化
- (3) くしろ検定の推進
- (4) 各種まつりの活性化推進
- (5) 観光サービス産業の振興支援
- (6) ありがとう運動並びに観光ホスピタリティー運動の推進
- (7) ファイン大使を活用した観光PRの推進
- (8) イルミネーション事業の研究及び推進
- (9) IR（特定複合観光施設）誘致による地域活性化の推進

2. たんちょう釧路空港の利用促進および利便性の向上

- (1) たんちょう釧路空港国際化の推進
- (2) 国内定期航空路線の維持および利便性の向上の推進
- (3) 臨時運航路線の運航期間延長および新規航空路線開設の推進
- (4) 航空運賃の地域間格差是正
- (5) 「霧に強いたんちょう釧路空港」のアピール

3. 観光関連施設・資源の整備促進

- (1) 耐震旅客船岸壁等の利活用の推進
- (2) 釧路川リバーサイド整備および利活用の促進
- (3) 日本銀行釧路支店移転後の施設利用の検討

4. 諸施設活用による各種大会、合宿の誘致

5. 情報化サービスの推進